

島根県臨床内科医会総会報告 H29年9月5日

H29年9月5日19時より、島根県医師会において総会が行われました。葛尾会長が体調不良のため欠席となり、副会長の挨拶ののち、会務・事業報告を行いました。総会時点での島根県臨床内科医会個人会員数は111名、病院会員4名、日本臨床内科医会会員は79名となっており、大きな増減はなく、さらなる会員増強が望まれます。

会計報告ではH28年度の会費値上げと旅費等の見直しに伴い、約50万円の黒字決算となりました。繰越金は中国四国ブロック会議開催に備えての積み立て、各地区での勉強会等への補助、事務委託費の見直し等に充てられるよう、役員会で検討していく予定です。

長年会長を務めた葛尾会長が今回をもって勇退されることとなり、役員会で次期会長候補として元島根大学医学部長の小林祥泰先生が推薦され、今回の総会で承認されました。今後は小林新会長のもと、新たな体制で本会が運営されることとなります。

総会に続いて、講演会が行われ、岡山ハートクリニック・ハートリズムセンター長の山地博介先生から、DOACの選択方法、心房細動に対する最新のカテーテルアブレーションなどについて、わかりやすく講義していただきました。

島根県臨床内科医会 星野 潮